

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.20)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、
下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品の
お問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～18:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00～17:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 9:00～17:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOパーツショップへ(24時間受付)

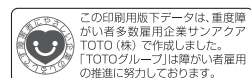
<https://tom-parts.jp.toto.com>



掲載内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。

詳細はTOTOホームページをご覧ください。



TOTO株式会社
TOTOホームページ <https://jp.toto.com>



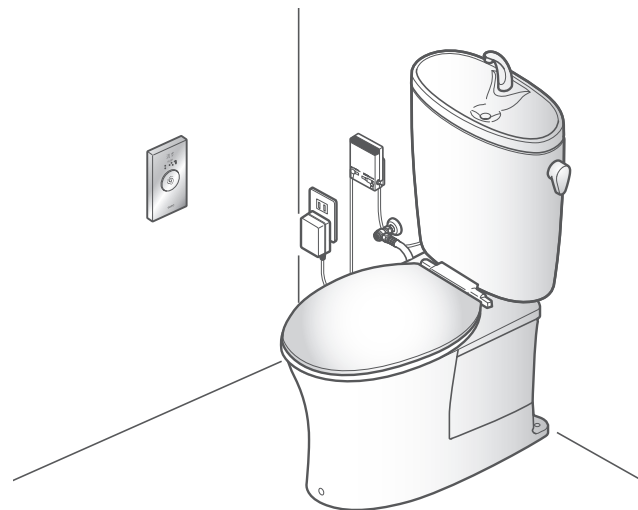
H0A090RZ
2025.3
(メーカー
管理用です。)

TOTO

リモコン便器洗浄ユニット

品番

HE15J系・HE25J系・
HE35J系・HE37系



- ◆ このたびは、リモコン便器洗浄ユニットをお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆ 保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆ この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

取扱説明書 保証書付

はじめに

安全上のご注意	1
使用上のご注意	4
各部のなまえと特長	5

使いかた

ご使用になる前に	6
ご使用方法	7
調節の仕方	9

お手入れ

日ごろのお手入れ	17
----------	----

こんなときは

冬の凍結を防ぐには	19
故障かな?と思ったら	20

必要なとき

アフターサービス	24
仕様	25
保証書	30

安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

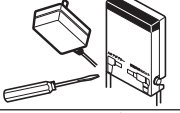
表 示	意 味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

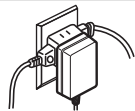
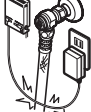
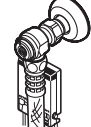
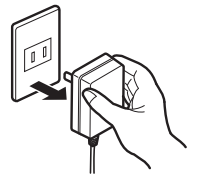
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	ⓘ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

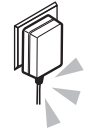
 警告		
 水場使用禁止	水がかかったり、表面に結露を生じるような浴室などでは、使用しない 故障・漏電の原因になります。	
 ぬれ手禁止	ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない 感電の原因になります。	
 接触禁止	雷が発生しているときは、ACアダプターに触れない 感電の原因となります。	
 分解禁止	修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理、改造は行わない 故障・感電の原因になります。	
 禁止	水での丸洗いはしない 故障・漏電の原因になります。	

警告

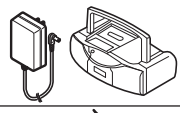
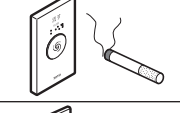
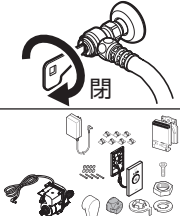
 禁止	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。	
	電源コードを無理な力(曲げ・折れ・ねじれ)で傷つけたり、加工(切断・継ぎ足し)を行わない 火災や感電の原因になります。	
	ACアダプターに水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤およびシンナーなどは使用しない 火災や感電、故障(損傷)の原因になります。	
	ACアダプターの電源は、AC100V以外では使用しない AC200Vや直流電源を使用しますと火災や故障の原因になります。	AC200Vや直流電源 
	ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。	 ガタガタ
	給水ホースとACアダプターのコンセントを接触させない 結露などにより火災や感電の原因になります。	
 必ず実行	止水栓の真下やまわりにリモコンや受信ユニットを置かない 結露などにより火災や感電、故障の原因になります。	
	お手入れのときには必ずACアダプター本体をコンセントから抜く 感電の原因になります。 ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を持って引き抜く コードを引っ張ると、ACアダプター本体やコードが傷んで火災や感電の原因になります。	

使用上のご注意 (次のことをお守りください)

⚠ 警告

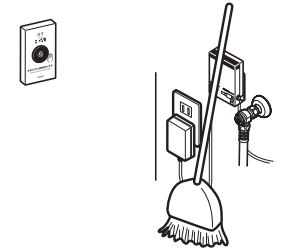
 必ず実行	ACアダプターの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む火災や感電の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。	
	ACアダプターは、必ずコードが下向きになるように取り付ける コードを上向きに取り付けると、ACアダプターの差し込みがあまくなり、感電の原因になります。	

⚠ 注意

 禁止	落下させたり、強い力や衝撃を与えない 破損してけがをしたり、故障の原因になります。	
	ACアダプターは指定された機器以外に使用しない 故障の原因になります。	
 火気禁止	便器から立ち上がる時などにリモコンをつかんだり、体重をかけたりしない 故障や事故の原因になります。	
	たばこなどの火気類を近づけない 火災の原因になります。	
 必ず実行	長期間使用しないときは、ACアダプターを抜く誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。	
	取り付けの際は止水栓を閉めてから行う 水が噴き出して、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 故障や事故の原因になります。	

● リモコンのセンサー部の前に障害物を置かない

動作不良の原因になります。



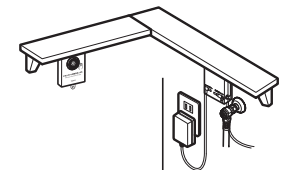
● リモコンのセンサー部をふさがない

動作不良の原因になります。



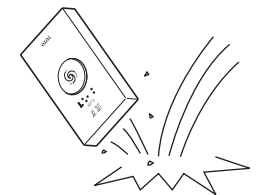
● リモコンのセンサー部の上に棚を置かない

動作不良の原因になります。



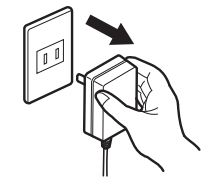
● リモコンを床や便器の中に落とさないように注意する

故障の原因になります。



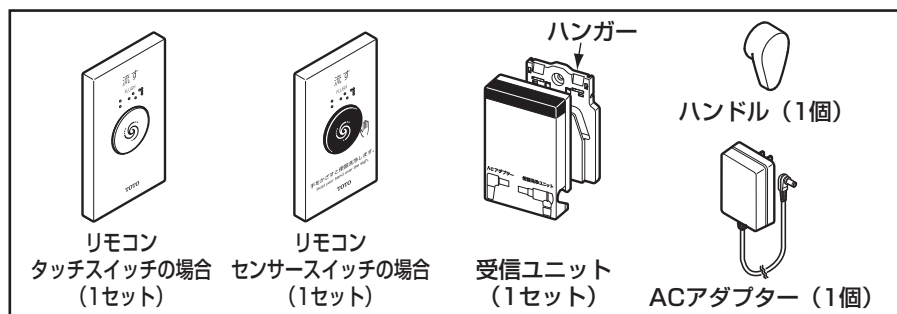
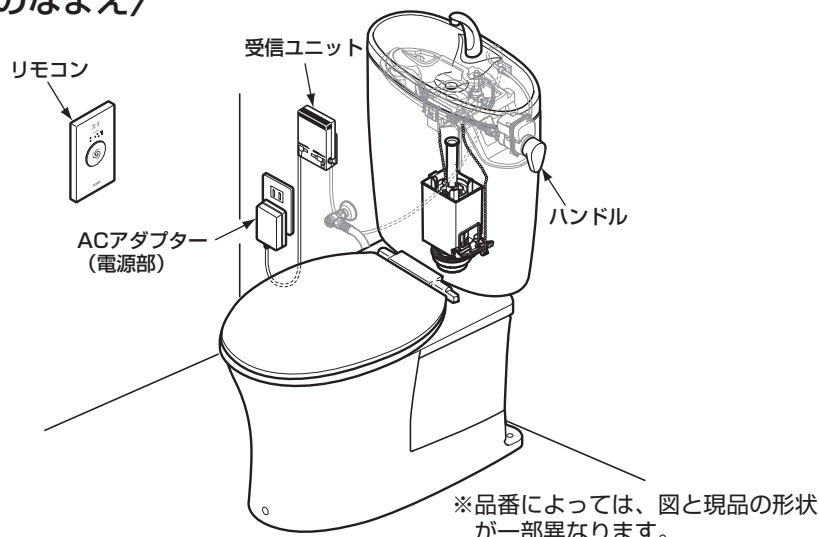
● 落雷の可能性がある場合は、あらかじめACアダプターを抜く

故障の原因となります。



各部のなまえと特長

〈各部のなまえ〉



〈特長〉

1. 簡単操作

- 振り向かなくても座ったままで便器の洗浄ができ、大変便利です。
- スイッチを押す(タッチスイッチの場合)または手をかざす(センサースイッチの場合)だけです。お年寄りやお子様でも簡単に洗浄ができます。

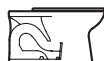
2. 手動洗浄

- 手動用のハンドルがついていますので手動でも洗浄ができます。
- 停電時にご利用ください。

3. 設備保護洗浄

- 過去24時間に一度も洗浄が行われていない場合は、大便器の配管を保護するため、自動的に保護洗浄を行います。

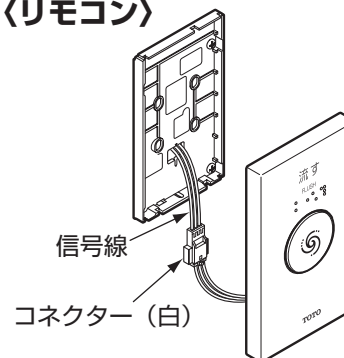
☀24時間



ご使用になる前に

配線の確認

〈リモコン〉



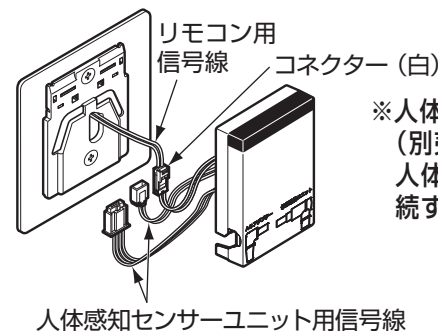
コネクター、信号線は接続されていますか。

リモコン・受信ユニットそれぞれに、コネクター、信号線がきちんと接続されているか確認してください。

※コネクターを無理に引っ張らないように十分にご注意ください。

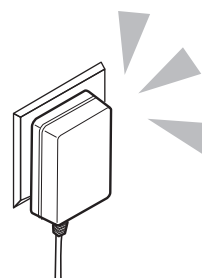
※信号線とコネクターがハンガーに引っ掛からないようにご注意ください。

〈受信ユニット〉



※人体感知センサーユニット (別売品:THE28A)を接続しない場合は、人体感知センサーユニット用信号線を接続する必要はありません。

ACアダプターをコンセントに差し込む



ACアダプターの差し込みプラグを根元まで確実にコンセントに差し込む。

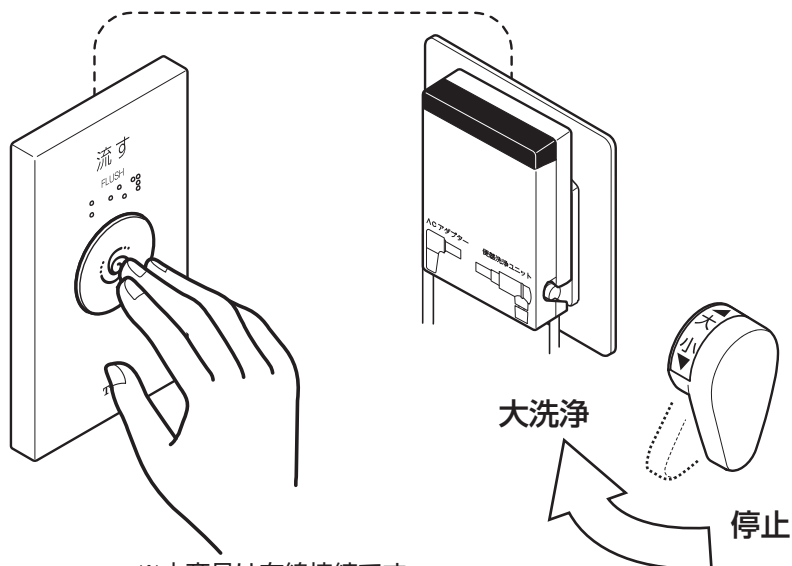
⚠警告



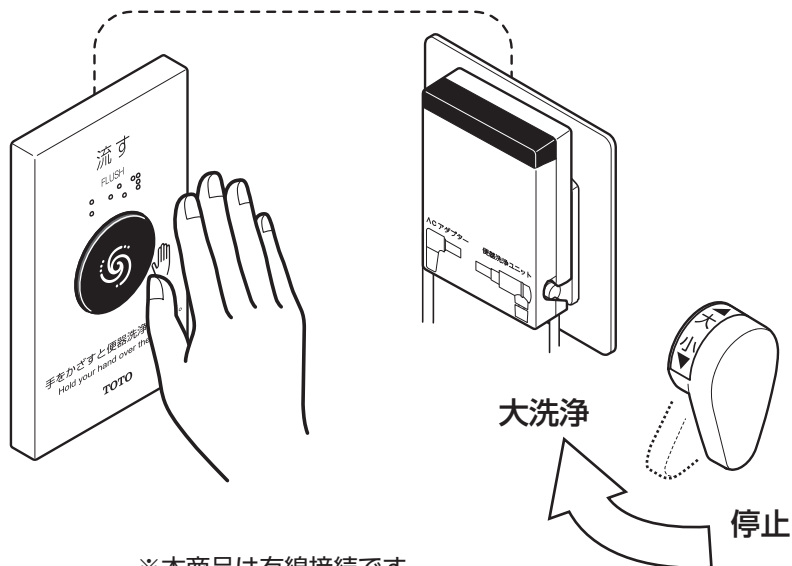
ACアダプターは、必ずコードが下向きになるように取り付ける。コードを上向きに取り付けると、ACアダプターの差し込みがうまくなり、感電の原因になります。

ご使用方法

〈タッチスイッチの場合〉



〈センサースイッチの場合〉



リモコン洗浄

〈タッチスイッチの場合〉

- リモコンのスイッチを押すとハンドルが回転し、便器を洗浄します。

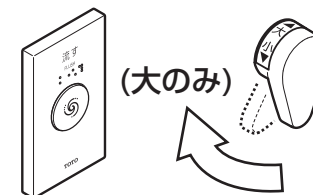
〈センサースイッチの場合〉

- リモコンに手をかざすとハンドルが回転し、便器を洗浄します。

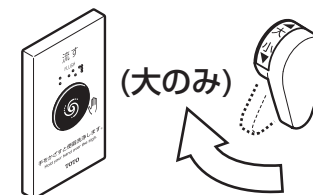
※続けて洗浄するときは、タンクが満水になってから（タンクの給水音がしなくなつてから）、スイッチを押してください。（または手でかざしてください）
（続けてスイッチを押しても約10秒間は動作しません）

- **大洗浄のみ** になります。

〈タッチスイッチの場合〉



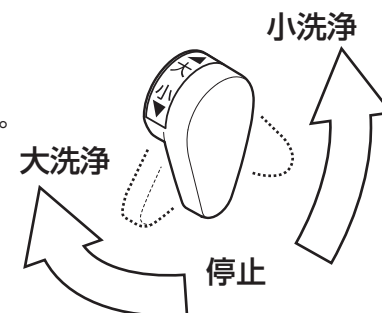
〈センサースイッチの場合〉



手動洗浄

- 停電時でもハンドルを操作すれば洗浄できます。

- **大洗浄と小洗浄** を使い分けることができます。



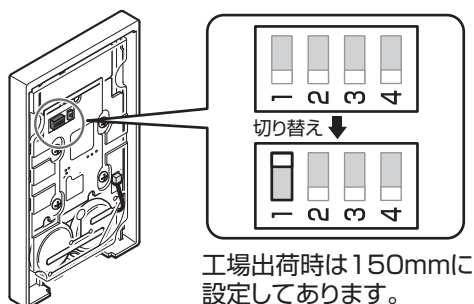
調節の仕方

センサースイッチ切替スイッチの調節

お使いになる方に合わせて下記の設定変更ができます。
設定を行うには、リモコンを取り外してください。

リモコンの取り外し方法は「P.10リモコンの取り外し方法」をご参照ください。

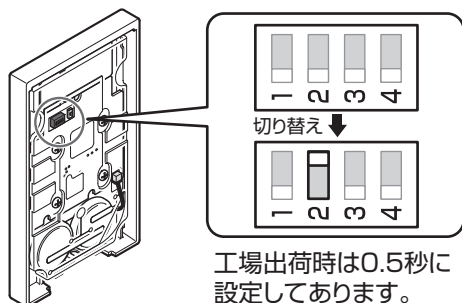
<感知距離の設定（手かざしセンサー）>



スイッチ1を切り替える。

快適にお使いいただけるように、工場出荷時に150mmに設定しています。
不用意な洗浄が発生する場合は、120mmに切り替えてください。

<手かざし時間の切替方法>

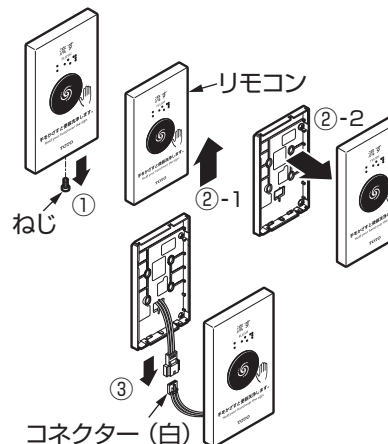


スイッチ2を切り替える。

工場出荷時は0.5秒に設定しています。不用意な洗浄が発生する場合は、1秒に切り替えてください。

リモコンの取り外し方法

〈リモコン〉



1. 六角棒レンチ(対辺2.5mm)を使用し、小ねじを外す。
2. リモコンを上を持ち上げた状態で手前に引き取り外す。

注意

コネクターを無理に引っ張らないように十分ご注意ください。

3. コネクターを外す(白)

受信ユニットの設定の種類

お使いになる方に合わせて下記の設定変更ができます。

※設定を行うには、受信ユニットの取り外し、便器洗浄ユニット、ACアダプターのプラグを抜いてください。

取り外し方法は「P.11受信ユニットの取り外し・取り付け」を参照してください。

設定の種類		設定できる変更 ※太字は「はじめの設定」	備考
設備保護洗浄	設備保護洗浄する/しない	入/切	※過去24時間に一度も洗浄が行われていない場合は、大便器の配管を保護するため、自動的に保護洗浄を行います。
オート洗浄	自動で便器洗浄する/しない	入/切	※別売品の人体感知センサーユニットセット時のみ
水が流れるまで	自動で洗浄するまでの時間を変える	5秒/ 10秒 /15秒	
大小判定時間	オート洗浄時に大洗浄/小洗浄を判定する時間を変える	30秒 /120秒	
感知距離	オート洗浄用のセンサー感知距離を変える	自動 /500mm/600mm/700mm/ 800mm/900mm	

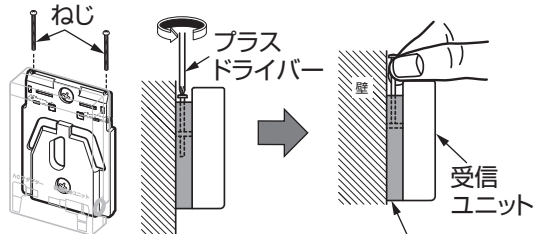
受信ユニットの取り外し・取り付け

<受信ユニットの取り外しかた>

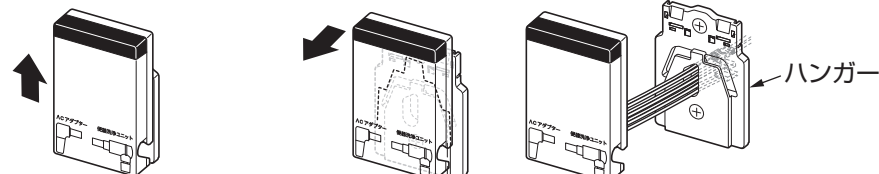
1. 固定板の穴にプラスドライバーを差し込み、ねじを外す。

※プラスドライバーは、先端が細めのタイプ(ビットサイズ: No.1または精密ドライバー)を使用してください。

ねじで固定していない場合は「2」に進んでください。



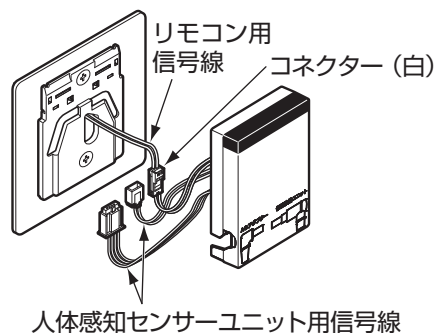
2. 受信ユニットをハンガーから外す。



少し上へ上げます。
※強く上へ上げますと信号線が切れるおそれがあります。

手前へゆっくり取り外します。

3. コネクターを外す。

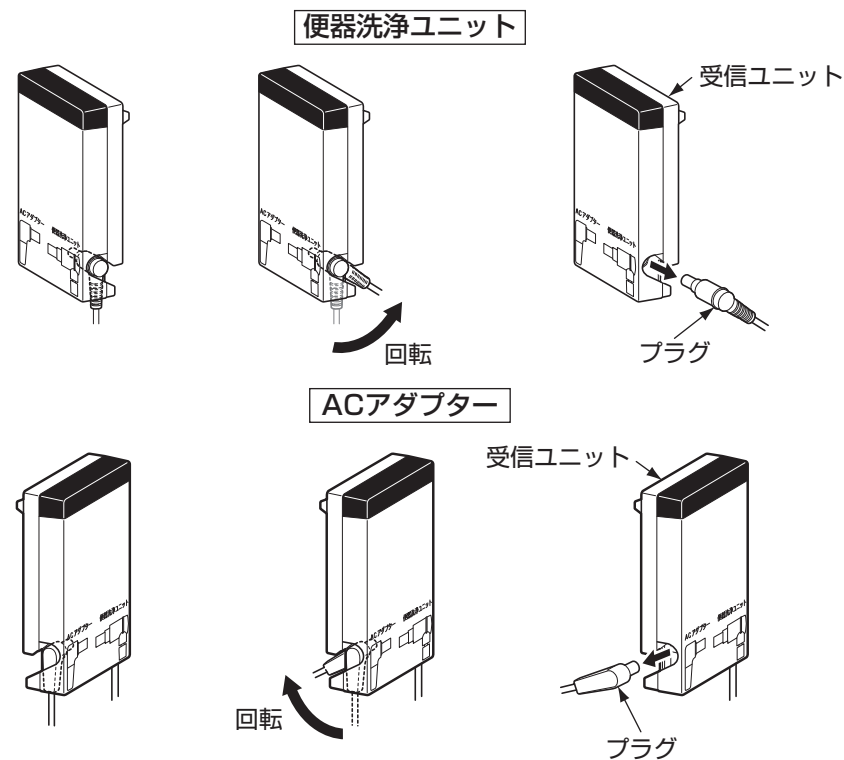


4. 便器洗浄ユニット、ACアダプターのプラグを横に回転させる。

5. 便器洗浄ユニット、ACアダプターのプラグを受信ユニットから引き抜く。



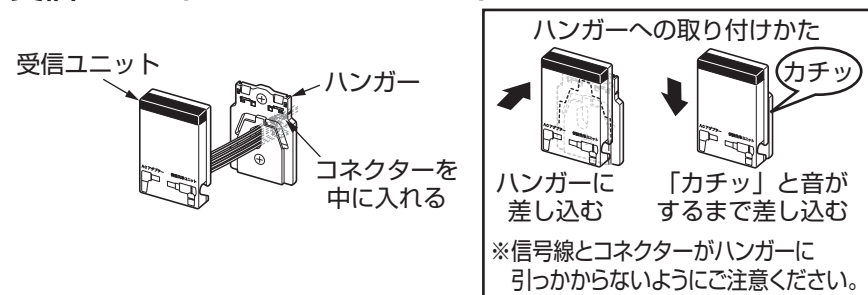
プラグを逆に差し込まない
壊れる可能性があります。



※受信ユニットを取り付ける場合は、取り外しと逆の手順で行ってください。

＜受信ユニットの取り付けかた＞

1. 受信ユニットをハンガーにセットする。

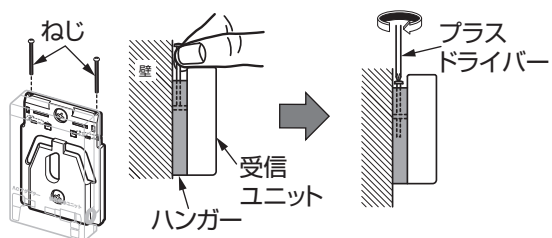


2. 固定板の穴にねじを差し込み、プラスドライバーで止まるまで締める。

※容易に外したい場合は、ねじを固定せずにご使用ください。

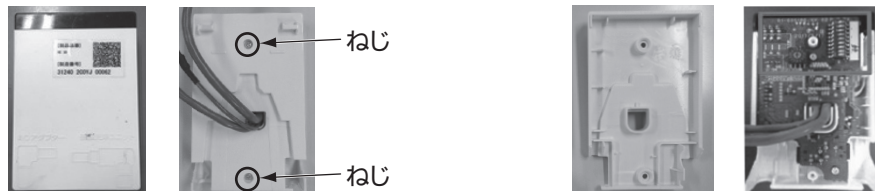
※プラスドライバーは、先端が細めのタイプ(ビットサイズ:No.1または精密ドライバー)を使用してください。

※ねじが止まったあとも、さらに締め付けると、ハンガーなどが破損するおそれがあります。



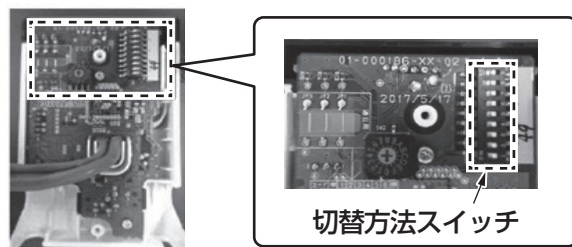
受信ユニットの切替スイッチの調節

<受信ユニットのカバーの外しかた>



①ドライバーを使用し、受信ユニット裏面のねじ(2カ所)を取り外す

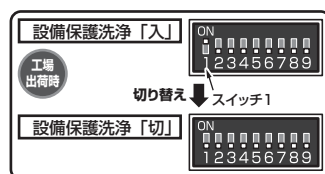
②カバーをあける。



切替方法スイッチ

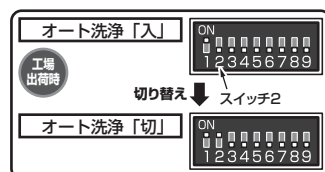
<設備保護洗浄の切替方法>

スイッチ1をOFFに切り替える



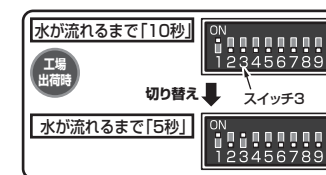
<オート洗浄の切替方法>

スイッチ2をONに切り替える

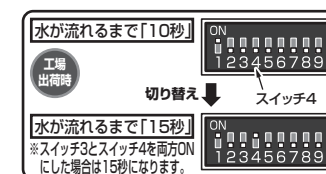


<水が流れるまでの切替方法>

●5秒に変更する場合
スイッチ3をONに切り替える

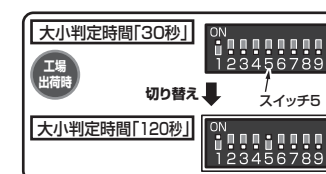


●15秒に変更する場合
スイッチ4をONに切り替える



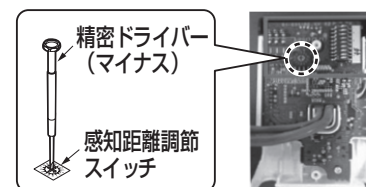
<大小判定時間の切替方法>

スイッチ5をONに切り替える



※スイッチ6～スイッチ9は設定とは関係ありません。
誤ってスイッチをONにした場合は必ずOFFに戻してください。

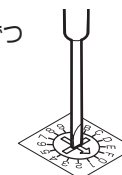
人体感知センサーユニットの感知距離の調節



- ①人体感知センサーの感知表示ランプが点灯したままの場合
・・・感知距離調節スイッチを「0」から「5」へ回す。
- ②スイッチ切り替え後も人体感知センサーの感知表示ランプが点灯したままの場合
・・・感知距離調節スイッチを1つずつ下げて調節してください。

スイッチ	0	1	2	3	4	5
感知距離 (単位: mm)	自動 調節	500	600	700	800	900

※出荷時は「スイッチ0：自動調節」に設定してあります。3分以上、障害物を感知すると自動的に距離を調節しますのでお待ちください。それでもトイレブースの壁や便器を感知する場合は、感知距離の再設定が必要となります。

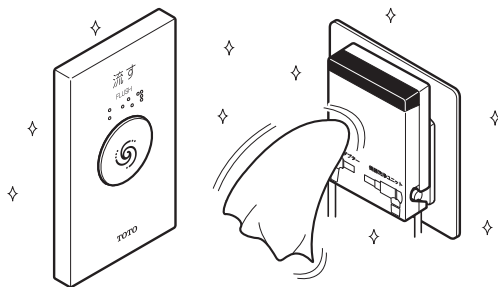


日ごろのお手入れ

リモコン・受信ユニット・ハンドルのお手入れ

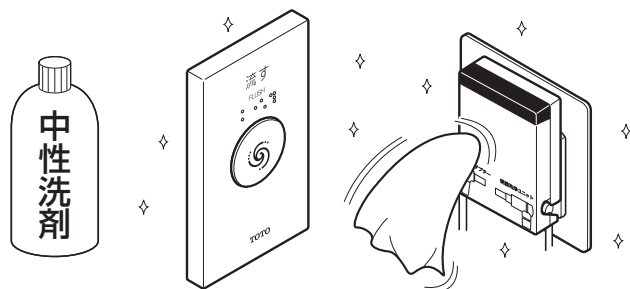
●柔らかい布で水ぶきする

ほこりが目立ってきたら、水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って、さっと水ぶきするようにしてください。



●汚れがひどいときは・・・

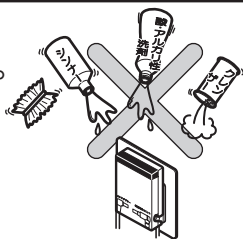
適量に薄めた食器用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、水ぶきし、からぶきしてください。



お願い

表面を傷つけるものは使用しないでください。

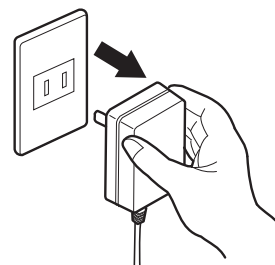
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
- クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



ACアダプターのお手入れ

ACアダプターは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

1. ACアダプターを抜く。



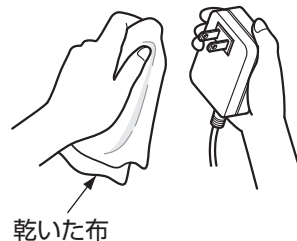
⚠警告



- お手入れのときには、必ずACアダプターをコンセントから抜く
感電の原因になります。
- ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を持って引き抜く
コードを引っ張ると、ACアダプター本体やコードが傷んで火災や感電の原因になります。

2. 掃除をする。

- ・ACアダプターの刃などについたほこりを乾いた布で取り除いてください。



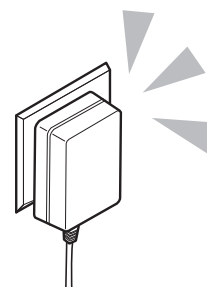
⚠警告



水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤およびシンナーなどは使用しない
火災や感電、故障(損傷)の原因になります。

3. ACアダプターを差し込む。

- ・根元まで確実に差し込んでください。



⚠警告



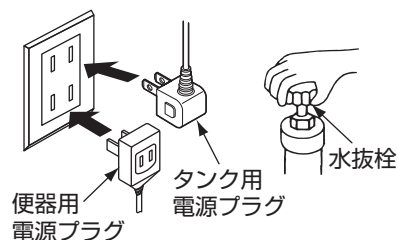
ACアダプターの刃などについたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む
火災や感電の原因になります。

冬場の凍結を防ぐには

<凍結が予想される時>

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。
凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。
商品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

水抜きの仕方



1. タンクおよび便器用電源プラグをコンセントに差し込む。

2. 水抜栓を操作して給水を止める。
※止水栓は開けたままにしておいてください。

3. レバーハンドルをロックして水抜きする。

①ハンドルを大洗浄側いっぱいに戻したまま
②ハンドルを外側に引く。
※ハンドルがロックされます。



<再度ご使用される場合は>
ハンドルを内側に押すと戻る。
※ロックが外れます。



<長期間使わないときの処置>

冬期に帰省されるときや、別荘などで使用するとき、凍結予防のために必ず水抜きをしてください。

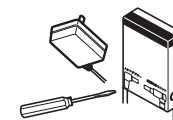
故障かな？と思ったら

警告



分解禁止

修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理、改造は行わない
故障・感電の原因になります。



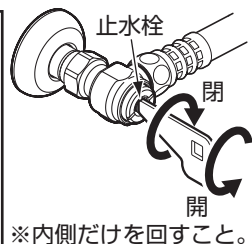
修理を依頼される前に、以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理を依頼してください。
詳しくはアフターサービス(P.24参照)をご確認ください。

修理を依頼される前に（各部のなまえはP.5でご確認ください）			
現 象	状 況	処置の仕方	参照ページ
便器洗浄しない。	リモコンでハンドルが作動しない。	停電中ではありませんか。 ACアダプターの差し込みは確実ですか。 リモコン・受信ユニットにコネクターは接続されていますか。 連続してスイッチを押していませんか。	復帰するまでお待ちください。 P.6 P.6 P.8
		10秒間待つて、スイッチを押してください。スイッチを押して、10秒間は再度スイッチを押しても、動作しません。	P.8
		プラグが外れていませんか。	プラグを受信ユニットに差し込んでください。 P.12
	リモコンでハンドルは作動する。	断水中ではありませんか。 止水栓が閉まっていますか。	復帰するまでお待ちください。 P.21
	ハンドルが空回りして洗浄できない。	玉鎖が外れていませんか。	玉鎖をかけ直してください。 P.22
	玉鎖が外れて洗浄できない。	玉鎖が外れていませんか。	玉鎖をかけ直してください。 P.22

修理を依頼される前に（各部のなまえはP.5でご確認ください）			
現象	状況	処置の仕方	参照ページ
洗浄水が止まらない。	ハンドルが途中で止まって動かない。	作動中、停電した場合に左記現象が考えられます。 停電が直るとハンドルは自動的に元の位置に戻り止水しますが、手でハンドルのロックを外すこともできます。	P.21
	タンクの水を抜くときに設定するハンドルロック状態になっていませんか。	ハンドルロックを解除して、元の位置に戻してください。	P.19

止水栓の開閉

使用工具



開閉工具またはマイナスドライバーで矢印の方向に回して開閉する。
※タンクに付属の開閉工具をご使用ください。

ハンドルが途中で止まって動かないとき



- リモコン操作時停電（ロック状態）
※例は大洗浄時
- 手動操作でハンドルを開く側に回してください。
ロックが外れハンドルは元の位置に戻ります。
※ハンドルを停止側に回さないでください。
故障の原因になります。
- 洗浄水が止まるのをご確認ください。

上記の処置でも洗浄水が止まらない場合はタンク横の止水栓を閉めたうえ、お客様相談室にご相談ください。

玉鎖が外れてしまった場合の正しい取り付けかた

※必ず止水栓を閉めてから行ってください。

⚠注意



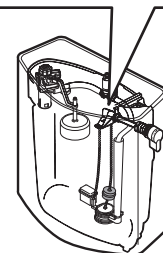
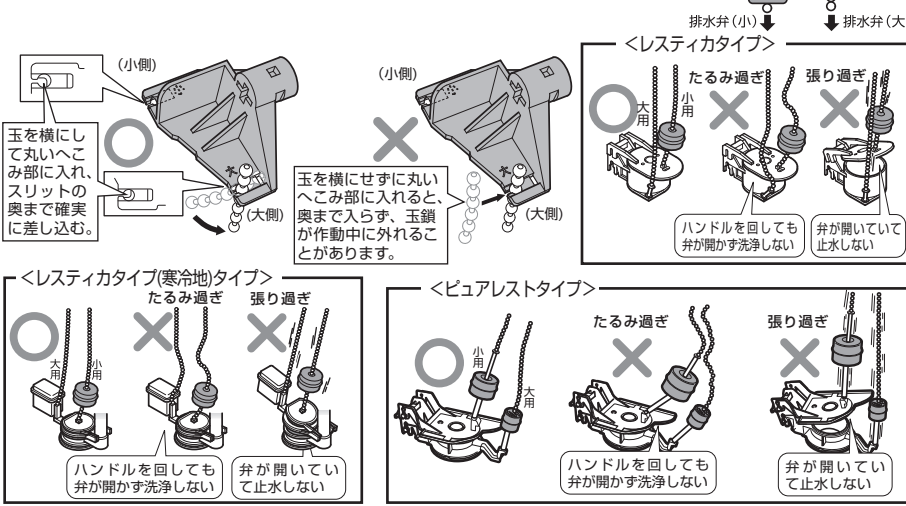
必ず実行

玉鎖が交差しないように取り付ける
浮玉レバー両側の突起を「カチッ」というまで確実に差し込む
玉鎖が交差したり、浮玉レバー、排水弁が確実に差し込まれないと止水不良になります。

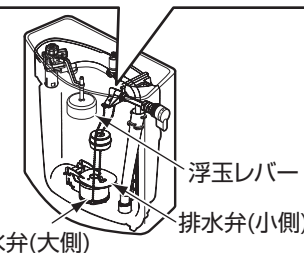
玉鎖の正しい位置

【玉鎖の長さ調整】

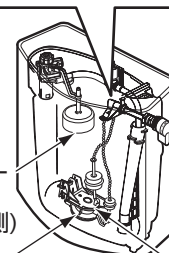
- ・排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態でスリットに差し込む
（レバー部スリットに差し込むことで適度（約1〜2玉）にたるみます）
- ・玉鎖がたるみ過ぎたり、張り過ぎたりしていないこと



<レスティカタイプ（寒冷地タイプ）>



<レスティカタイプ>

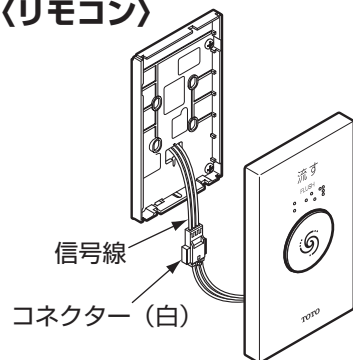


<ピュアレストタイプ>

アフターサービス

配線の確認

〈リモコン〉



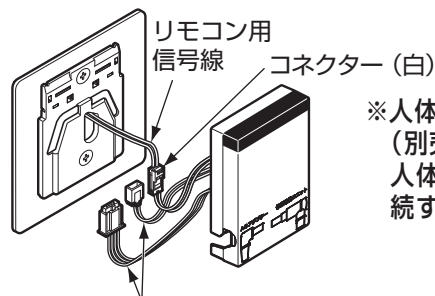
コネクター、信号線は接続されていますか。

リモコン・受信ユニット・人体感知センサーユニットそれぞれに、コネクター、信号線がきちんと接続されているか確認してください。

※コネクターを無理に引っ張らないように十分にご注意ください。

※信号線とコネクターがハンガーに引っ掛からないようにご注意ください。

〈受信ユニット〉



※人体感知センサーユニット（別売品・THE28A）を接続しない場合は、人体感知センサーユニット用信号線を接続する必要はありません。

人体感知センサーユニット用信号線

【修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」（P.20）をご確認ください！】

保証書（この説明書のP.30が保証書になっています）

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。（例：パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む）
→「修理を依頼されるときは」（本ページ）「修理料金について」（P.25）をご確認ください。

部品の交換について

- 無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の最低保有期間

- この商品の補修用性能部品（注1）の最低保有期間は、商品の生産終了後10年です。
（注1）機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの
※補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。
※保有期間内においても代替品（仕様・形状・材質などが異なる部品）での提供の場合がありますので、ご了承ください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)(電話番号は裏表紙をご参照ください)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）
- ⑥訪問希望日

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTO（株）お客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」
（電話番号は裏表紙をご参照ください）

修理料金について <TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

※標準修理料金以外で発生した費用につきましては、ご請求させていただく場合があります。

仕様

<セット可能な便器>

○ピュアレスト/ピュアレストEX/ピュアレストQR(一般地・寒冷地)/ピュアレストMR

品 番	便器品番	タンク品番	
HE15J系	CS200系 CS205系 CS260系	一般地	SH110B系、SH111B系、SH112B系 SH113B系、SH260B系、SH261B系
		寒冷地	SS110BF・BN系、SS111BF・BN系 SS112BF・BN系、SS113BF・BN系 SS260BF・BN系、SS261BF・BN系
	CS50系 CS60系	一般地	SH50B系、SH51B系、SH60B系、SH61B系
		寒冷地	SS50BF・BN系、SS51BF・BN系 SS60BF・BN系、SS61BF・BN系
	CS100系 CS110系	一般地	SH110B系、SH111B系
		寒冷地	SS110BF・BN系、SS111BF・BN系
HE35J系 HE37系	CS325BP CS320系 CS330系	一般地	SH320系、SH321系、SH330系、SH331系
		寒冷地	SH332系、SH333系、SH334系、SH335系
	CS215BPR	一般地	SH214BA、SH215BA
	CS230系	一般地	SH230系、SH231系
		寒冷地	SH220系、SH221系

○QR(一般地)/レスティカ(一般地)

品 番	便器品番	タンク品番	
HE15J系	CS20系 CS22系 CS30系	一般地	SH30B系、SH31B系、SH32B系、SH33B系
	CS80系 CS82系 CS90系	一般地	SH90B系、SH91B系、SH92B系、SH93B系
	CS680系	一般地	SH680B系、SH681B系
	CS670B系	一般地	SH670B系、SH671B系
	CS565系	右ハンドルのみ	SH564B系、SH565B系
	CS560系	右ハンドルのみ	SH560B系、SH561B系

○QR(寒冷地)/レスティカ(寒冷地)/CSR(寒冷地)/NEW CS

品 番	便器品番	タンク品番	
HE25J系	CS20系 CS22系 CS30系	寒冷地	SS30BF・BN系、SS31BF・BN系 SS32BF・BN系、SS33BF・BN系
	CS80系 CS82系 CS90系	寒冷地	SS90BF・BN系、SS91BF・BN系 SS92BF・BN系、SS93BF・BN系
	CS680系	寒冷地	SS680BF・BN系、SS681BF・BN系
	C780系 C790系	寒冷地	S790BF・B、S791BF・B

○CSR(寒冷地)/CS430系/NEW CS

品 番	便器品番	タンク品番	
HE25J系	CS670系	寒冷地	SS670BF・BN系、SS671BF・BN系
	CS430系	一般地	SS430B系、SS431B系
		寒冷地	SS430BF・BN系、SS431BF・BN系
	C770系	寒冷地	S770BF・B、S771BF・B

○パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式/タンク式

品 番	便器品番	タンク品番
HE35J系 HE37系	CS497系	SP495系、SP496系、 SH596系、SH597系、SH598系、SH599系

<仕様一覧>

		HE15J系、HE25J系、HE35J系、HE37系
電源	駆動部	AC100V、50/60Hz
消費電力		常時1W 駆動時30W
電源コードの長さ		1.9m
信号線長さ		6.0m
主要材質		ABS樹脂
周囲使用温度範囲		0 ~ 40℃
感知距離 ※1		150mmまたは120mmに設定可能 (工場出荷時は150mm) (白紙□300mmの場合)
手かざし時間 (0.5秒／1秒 切替可能)※1		工場出荷時：0.5秒

※1 センサースイッチの場合

MEMO

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株) 〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20汐留ビルディング（フリーダイヤルTEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店 販売店	〒	印
	電話	—
取付日	年	月 日

商品名称	リモコン便器洗浄ユニット	
品番	HE15J系・HE25J系・ HE35J系・HE37系	
保証期間	電気機器	取付日から1カ年
用途	大便器洗浄用	

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。

- (1) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- (2) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、取扱説明書やホームページなどに掲載している以外の分解・修理、不当な改造などに起因する不具合。
- (3) 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
- (4) 経年変化による変色または使用に伴う摩耗、さび、微生物（カビや細菌など）の発生や汚れなどにより生じる外観上の不具合。
- (5) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）、凍結、結露、カビ、細菌など気象条件および環境条件に起因する不具合。
- (6) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
- (7) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異による不具合。
- (8) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
- (9) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
- (10) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキン・ダイヤフラムなどの摩耗・劣化による不具合。
- (11) 砂やごみなどの配管内流入、水あか固着、および排水の詰まりに起因する不具合。
- (12) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
- (13) 本書の提示がない場合。
- (14) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。
- (15) 破壊行為・犯罪行為による不具合。
- (16) 車両・船舶などに使用した場合の故障および損傷。

・部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010